



宿南小学校 卒業式

3月20日(水)宿南小学校4人の児童が在校生、保護者、来賓、先生たちに見守られ、卒業証書授与式が厳粛に行われました。会場内には卒業生の選んだ座右の銘(四字熟語)も展示されていました。

これからも、勉強・部活に励み、多くの友達を作り、楽しい中学校生活を送ってください。

ご卒業、おめでとうございます。



宿南こども園 入園式



4月5日(金)小学校幼稚園舎で、入園式 進級式が挙行されました。



宿南小学校・八鹿青溪中学校 入学式



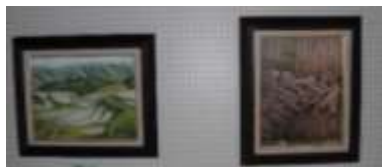
4月9日(火)、今年宿南小学校に4人の児童が入学しました。式では少々緊張した様子でしたが、多くのお兄さん、お姉さんに祝福され明日からの小学校生活がとても楽しみなようでした。

同日、午後、八鹿青溪中学校の入学式が行われました。今年の新入生は70人(内宿南4人)です。勉学、部活に励み有意義な3年間を過ごしてください。



絵画展開催中

3月18日（月）から4月26日（金）まで、池田 明美さん絵画展を、ふれあい倶楽部で開催しております。是非一度お越し頂き、ご鑑賞下さい。お待ちしております。



宿南ふれあい農産物直売所

営業時間変更のお知らせ

4月～11月 午前8時～10時

12月～3月 午前8時30分～10時

ご利用よろしくお願いたします。

※営業時間が短くなっております。お早目にお越し下さい。お待ちしております。

福祉委員会



3月13日（水）今年度最後の委員会がふれあい倶楽部で開催されました。各区での今後の取り組み、来年度のスローガンを決めました。



お知らせ

4月26日（金）宿南地区自治協議会総会

4月27日（土）さくらまつり

4月28日（日）全戸日役

5月1日（水）宿南ふれあい号通常運行

5月7日（火）～5月末 守本 恭三さん作品展

4月27日（土）～5月6日（月）ふれあい倶楽部休館



草庵先生紹介

日記 7



草庵のふるさと宿南の里と山なみ

宮崎和夫さん作

池田草庵は、青谿書院の中だけで講義や読書などをして過ごしていたのではない。周辺の山野にもよく出かけていた。塾生にまわりの自然に親しませるためであり、運動不足になりがちな草庵自身や塾生の健康のことを考えてのことでもあった。

「検読4人、授読1人。講義は『答張籍書』。昼寝後、幼い塾生を連れて前山に登る。夕方、村の客数名来る（後略）」（弘化4〈1847〉年6月13日）

この日は、講義が終わってから、塾生を連れて書院の前にある山に登っている。

「（前略）講義は『孟子』。午後、後山に登る。ゆったりとして帰ってから風呂」（嘉永元〈1848〉年11月17日）

これは、ふもとに書院が建つ源氏山に登ったこと。前山、後山は共に書院の近くにあつて、どちらもそんなに高くはない。書院を一步でれば、もう山に続く道があり、散策はすぐにでもできる。

日記には、付近の山々だけでなく田畑の中、野原なども散策したことが多く記されている。これら田畑の中などを歩いたときには「逍遙」という言葉をつかっていることが多い。自然に親しみながら、ゆっくりと散策しているのだろう。

「夜になって、幼い塾生を連れて田の間を逍遙して、桜の花を楽しむ」（嘉永6〈1853〉年3月1日）

「夜、塾生4、5人連れて里から離れた野原を逍遙する」（安政6〈1859〉年8月2日）

これらのことについて、長年、草庵のことを研究されている木南卓一先生（手塚山大学名誉教授）は、室内での静座や読書は「静の修養」で、草庵の散策などは「動の修養」と表現する。そして、「（草庵は）動にしたがひ、静にしたがひ、修養に努められた」（「池田草庵先生」木南卓一著）と書いている。

（提供 朝日新聞社）